

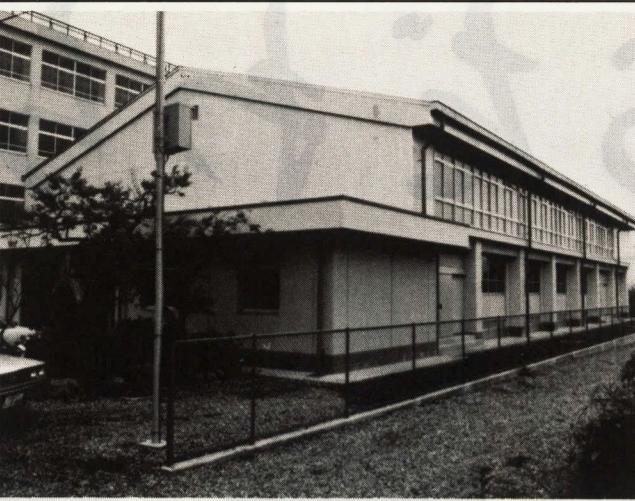
54年度

市道13号線改良工事などを10件

昭和五十四年度優良工事の表彰式が、七月二十二日、市役所大会で行われました。この表彰は、今回で十回目になりますが、昭和五十四年度に完成した十件の工事が厳選されたものであります。

した市の発注工事六百四十件の中から、特に適正な工程管理の下に熱意を持って仕事に当たり、施工技術、出来栄え等が優れている、十件の工事が厳選されたものであります。

が贈られました。
◎市長感謝状による表彰
（敬称略）
◎市長表彰状による表彰
（敬称略）
◎市道二三号線特殊改良一種工事
石塚工務店 取締役社長 若林卯之助
◎市道一〇八号線改良工事
石塚工務店 代表取締役 石塚芳雄
◎市長感謝状による表彰
（敬称略）
◎市道四一十九号線道路改良工事
有限会社 石川建設 代表取締役 石川重次
◎鴨宮駅南部土地区画整理三号線
護岸改修工事
植木道工業株式会社 代表取締役 植木満
◎小田原市立曾我小学校屋内運動場新築工事
株式会社 杉崎工務店 代表社員 朝倉金造



曾我小学校の屋内運動場も優良工事の一つに選ばれた(杉崎工務店)

昭和55年度 計量器の定期検査

必ず検査をうけましょう

小田原市における今年度の計量器定期検査が、別表とのおり行われます。この検査を受けずに使用していますと、計量法によって罰せられますので、必ず検査を受けください。

- 商取引や証明に使用する計量器
- 農家等における庭先取引(みかん、鶏卵等)に使用する計量器
- 検査期間 八月十三日～九月四日
- 検査料金(手数料) 料金は形式や能力によって多少の違いがありますが、おおむね次のとおりです。
- 皿指示ハカリ一〇〇结合起来以下のも
- 台指示ハカリ一〇〇结合起来以下のも
- 手動ハカリ一〇〇结合起来以下のも
- 手動ハカリ一〇〇结合起来以下のも
- 手動ハカリ一百六十円
- 棒ハカリ一〇〇结合起来以下のも
- 百十円
- 問い合わせ 商工課商業係 電話331511

検査日時	検査区域	検査場
8月13日(木)	中村原、上町、小船、山西、沼代、小竹	市農協下中支店
8月14日(木)	前川(1番～245番及び1,580番～1,595番を除く)、羽根尾、川勾	市役所橋支所
8月15日(金)	曾比、柏山	尊徳記念館
8月18日(月)	小八幡、小八幡1丁目～小八幡4丁目、国府津、国府津1丁目～国府津5丁目、田島	株式会社井上商店 国府津1-6-5
8月19日(火)	蓮正寺、中曾根、飯田岡、堀之内、柳新田、小台新屋、府川、北ノ窪、清水新田、穴部、穴部新田	市農協富水支店
8月20日(水)	米神、根府川、江之浦	片浦農協 根府川支所
	早川、早川1丁目～早川3丁目、石橋	市公設水産 地方卸売市場
8月21日(木)	別堀、高田、千代、永塚、東大友、西大友延清、曾我原、曾我谷津、曾我別所、曾我岸上曾我、下大井、鬼柳、曾我大沢	市中央公民館 下曾我分館
8月22日(金)	下堀、中里、矢作、鴨宮、上新田、中新田下新田及び前川(1番～245番及び1,580番～1,595番に限る)	市農協下府中支店
8月25日(月)	浜町1丁目～浜町4丁目、本町1丁目、本町2丁目	県計量検定所 小田原支所
8月26日(火)	寿町1丁目～寿町5丁目、酒匂、酒匂1丁目～酒匂7丁目、東町1丁目～東町5丁目	市学校給食センター
8月27日(水)	飯泉、成田、桑原	緑公民館
	城山4丁目、十字、板橋、南板橋、風祭、入生田、水之尾	県小田原保健所
8月28日(木)	栄町1丁目、栄町2丁目、城山1丁目～城山3丁目	小田原市役所
8月29日(金)	栄町3丁目、栄町4丁目、中町1丁目～中町3丁目	東海道本線鴨宮駅下車徒歩十分以内
9月1日(日)	城内、本町3丁目、本町4丁目、南町1丁目～南町4丁目	鴨宮駅南部土地区画整理事業地区内(別図のとおり)
9月2日(火)	井細田、多古、荻窪、池上、久野	鴨宮駅南部土地区画整理事業地区内(別図のとおり)
9月3日(水)	扇町1丁目～扇町6丁目	鴨宮駅南部土地区画整理事業地区内(別図のとおり)
9月4日(木)	緑、谷津	鴨宮駅南部土地区画整理事業地区内(別図のとおり)

※正午から午後1時まで検査業務は休みます。



土地(保留地)を公売	
市では、鴨宮駅南部土地区画整理事業内の保留地を次のとおり公売します。	
△区画数	七区画
△地目	宅地、住居地域、第一種住民専用地域、建へい率六〇%
△面積	二〇〇m ² ～二〇〇m ²
△施設	上水道、排水完備、ガス一部敷設、下水道敷設中
△公売方法	抽選方式
△面積説明	八月十九日(火)と二十一日水の午前十時と午後二時
△申込書類	提出書類、申込書、住民票謄本、納税証明書(市税)
△問い合わせ	区画整理課庶務係 電話331591

市内の交通事故発生状況					
年別区分	件数	死者	重傷者	軽傷者	
55年	306	5	29	366	
54年	291	5	27	361	
増減	+15	0	+2	+5	

(1月～6月までの比較)

あなたは加入していますか

小田原市交通安全災害共済

自転車の事故が増えていま

安全な方法で十六歳以上の

人が、六歳未満の幼児を乗

転車に乗車中、転倒してケガ

をしたときも対象となります。

未加入の方は、今すぐ加入

しましょう。最寄りの支所・

連絡所、または安全対策課で

受け付けています。

未加入の方は、今すぐ加入

しましょう。最寄りの支所・

連絡所、または安全対策課で</



私の関東大地震体験記 14

震災時の鉄道の有様

額田喜代春さん

南町二一四一〇

五十七年前の大正十二年九月一日。この日は朝から空はんどん蒸し暑く、いやな予感がして、朝食を食べようとしていたとき、突然襲ってきた大震動。

私は、小田原駅長室の片すみで昼食を食べようとしていたとき、はじかれたように食卓の下に入り難を避けた。室内のコンクリートはいたるところ亀裂

いた。

(このときのお札にと、後に金

ての記憶をたどってみよう。

引出しや棚の物はすべて

落下、建物は傾いてきた。ようやくのこと、はうよにして駅長室裏手の線路にたどり着き、時々襲つくる余震と陥没する線路におびえながら、枕木と枕木に両足を支え、レールにしがみつき割れ目にはさまれないよう警戒しつつ、構内を見渡してみると、旅客ホームと貨物積

卸場の上屋根はいずれもつぶれ

て、はしだすように食卓の下に入り難を避けた。室内のコンクリートはいたるところ亀裂

いた。

私は、小田原駅長室の片すみで昼食を食べようとしていたとき、はじかれたように食卓の下に入り難を避けた。室内のコンクリートはいたるところ亀裂

いた。

（このときのお札にと、後に金

ての記憶をたどってみよう。

（このとき



新しい夏まつり行事のちょうちん踊り

話題の広場

小田原の夏は
お祭りの夏

江之浦の大美和神社の鹿島踊り

夏季は祭りが多い。俳諧(はいかい)では、
祭りといえば夏祭りのことである。

夏は疫病、虫害、風水害などの災厄が起こ
りやすい季節であり、それを鎮める力を必要
としたのかかもしれない。

七月には片浦地区の鹿島踊りがあり、八月
には御幸の浜で大松明と線香まつりがある。

こうした古くからの伝統のまつりと、七月の
小田原城夏まつりや八月の海上花火大会など
趣向を凝らした新しいまつりが共存するまち、
それが我が小田原である。

それは、仕事をするときにはよく働き、祭り
のときにはそれから離れて次へのはずみをつ
けるために休む。それが本義なのである。

また、祭りは人ととの融和や意思の疎通を
図るためにも大いに役立つ。働く人が多くな
り、都市化しつつある小田原の祭りが多彩にな
つていくのは、明日への発展を物語るもの
かもしれない。

このほかにも、盆のまつり、飯泉観音の四
万六千日、板橋地蔵尊の市もたつ。

小田原の夏は、祭りで終始するのである。
このほかにも、盆のまつり、飯泉観音の四
万六千日、板橋地蔵尊の市もたつ。

小田原の夏は、祭りで終始するのである。

このほかにも、盆のまつり、飯泉観音の四
万六千日、板橋地蔵尊の市もたつ。

小田原の夏は、祭りで終始するのである。

私立幼稚園児の
保育科を助成

昭和六年九月十八日以後の戦没者遺族の方に対し、毎年、神奈川県から遺族会を通して慰靈品(せん茶)が送られています。

住所の変更等でまだ受領されない方は、市役所社会課へご連絡ください。

連絡先 社会課庶務係 電話③1861

いなさい方は、市役所社会課へご連絡ください。

連絡先 社会課庶務係 電話③1861

いなさい方は、市役所社会課へご連

県・市共催のコミュニティ・スクール 初心者のための簿記入門

県立小田原城東高校で開催



市民を対象とした講座は、いつも受講者でいっぱい(成人学校で)

レクリエーションの 指導者養成講座

団体等のリーダーの参加を

レクリエーションは、地域や職場などの活動や親睦を図るには欠かせないものです。こうしたレクリエーションの指導者を養成するための講座を、市教育委員会と市レクリエーション連盟の主催で開催します。

地場・職場・団体の指導者やリーダーの方、また、これからレク

リエーション活動を希望しようと、いう方を対象としますので、是非

参加ください。

リーダーとして、運営の仕事と、運動不足等

による肥満児童や幼児を対象にした「体操教室」と、婦人の初心者

を対象にした「バドミントン教室」を開催します。

申込みは、次のとおりですから

奮って参加してください。

申込み方法は、八月十四日(木)から

八月十七日(日)までに、参加料

を添えて申し込んでください。

申込み及び問い合わせ先

小田原スポーツ会館指

導員 465

電話 232-2

午後六時三十分~九時(九月十日、二十九日、三十日)

午前九時~正午(九月十三日、二十四日)

午後六時三十分~九時(九月十一日、二十二日)

午前九時~正午(九月二十三日、二十四日)

午後六時三十分~九時(九月二十五日、二十六日)

午前九時~正午(九月二十七日、二十八日)

午後六時三十分~九時(九月二十九日、三十日)

午前九時~正午(九月三十日、一月一日)

午後六時三十分~九時(九月三十日、一月一日)

午前九時~正午(

